

製品

一般積層用エポキシ樹脂（標準タイプ）

特長

- 低粘度
- 低臭気
- 低毒性
- 硬化収縮、経時変化が少ない

物理的特性				
構成		L-400 RESIN	H-288 HARDENER	混合
配合比	重量	100	20	
外観		液体	液体	液体
色		淡黄色透明	淡黄色透明	淡黄色透明
粘度 @ 25℃ (mPa.s)	ブルックフィールド粘度計	1,000-1,500	600-750	800-1,000
比重 @ 25℃ 硬化後の比重 @ 23℃	ISO 1675: 1985 ISO 2781: 1996	1.10-1.15 -	1.01-1.04 -	- 1.6-1.8※
ポットライフ (1000g) @25℃	Gel Timer TECAM			30-40 分

※ 主剤+硬化剤 #520ガラスクロス積層品

機械的および熱的特性 ⁽¹⁾			
硬度	ISO 868-85	ショア D1/D15	80-82
曲げ強度	ISO 178-93	MPa	170-180※
引張強度	ISO 527-96	MPa	190-200※
圧縮強度	ISO604	MPa	240-250※
アイゾッド衝撃強度 V ノッチ試験片	ISO 180	kJ/m ²	65-75※
熱膨張係数	JIS K 7197	mm/mm℃	17×10 ⁻⁶ ※
熱変形温度	ISO 75 Ae-93	℃	120※ (70)
脱型時間 @ 20-25℃ (# 520 g/m ² ガラスクロスを 5 プライ積層)	-	-	12-16 時間

※測定値は #520 g/m² ガラスクロスを5プライ積層したものとなります。

使用上の注意

使用に際し

- 十分に換気を行ってください。
 - 手袋と保護メガネを使用してください。
- 詳細は製品安全データシートをご参照ください。

保存

15～25°Cでオリジナルの容器に入れたまま未開封であれば製造日より6ヶ月間使用可能です。一旦開封したものは容器をきちんと密閉し、窒素充填し暗室保管庫で保管してください。

樹脂の結晶化

樹脂の結晶化については、おおきな問題ではありませんが、低温で保存される場合はリスクが大きくなります。

- 12°C以上：危険が小さいです。（グリーンゾーン）
- 5°C-12°C：危険が高くなります。（オレンジゾーン）
- 5°C以下：とても危険です。（レッドゾーン）

結晶化は、ランダムにおこる現象で、予測することは大変難しいです。結晶化したものが混合物にあると、結晶化反応をおこすことがあります。

結晶化は貯蔵温度に左右されます。貯蔵温度を下げることは、樹脂の結晶化を増やすことになります。

樹脂の結晶化をとる手順

- ふたを開けた容器を50-60°Cに温めたオープンに入れて下さい。
- 製品チェックして、溶けていたらすぐに混ぜて下さい。その後また 1 と同じ温度のオープンに入れて下さい。
- 樹脂が完全に液化化するまで、ステップ2を繰り返して下さい。完全に結晶化を解くことは、樹脂にとって大変重要なことです。
樹脂が完全に溶けていないと、温度が下がった時に再結晶化する可能性が高くなります。
- 高い温度は、樹脂の使用可能時間を短くしますので、使用するまえは室温まで温度を下げるようにして下さい。

パッケージ

主剤	硬化剤
1 x 20kg	1 x 4kg 1 x 17kg

免責事項

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかどうかを予め確認して下さい。当社は製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。